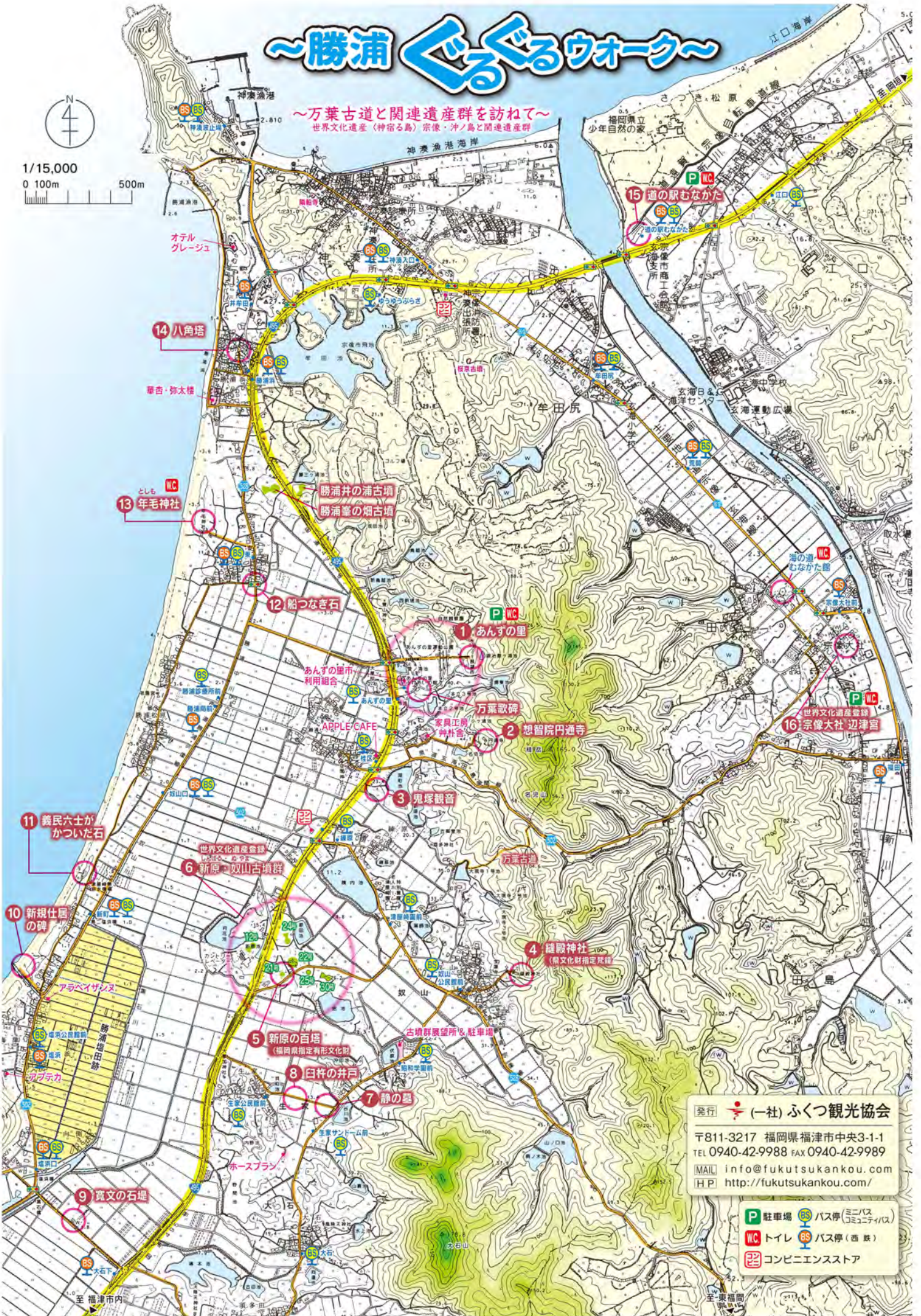
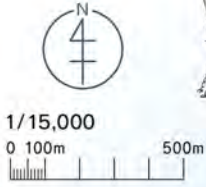


～勝浦ぐるぐるウォーク～

～万葉古道と関連遺産群を訪ねて～
世界文化遺産〈神宮島〉宗像・沖ノ島と関連遺産群



発行 (一社) ぶくつ観光協会
〒811-3217 福岡県福津市中央3-1-1
TEL 0940-42-9988 FAX 0940-42-9989
MAIL info@fukutsukankou.com
HP http://fukutsukankou.com/

- 駐車場 バス停 (ミニバス/コミュニティバス)
- トイレ バス停 (西鉄)
- コンビニエンスストア

~勝浦 ぐるぐるウォーク~

~万葉古道と
関連遺産群を訪ねて~
世界文化遺産(神宿る島)
宗像・沖ノ島と
関連遺産群



5 新原の百塔 (福岡県指定有形文化財)

仏像や其字(ほんじ) (インド古代文字)を刻んだものもあります。平家一族の霊を、あるいは蒙古襲来の折の戦死者の霊を、慰めるために建てられた塔と言われています。



11 義民六士がかついだ石

勝浦と津屋崎浦の漁場争いが続いていた時、津屋崎浦の六人が大石をかついで、白石浜からここまで歩き、境界と認められた後、直訴の罪で処刑されました。約200年のちに義民六士と言われるようになりました。



6 新原・奴山古墳群 (世界文化遺産)

5~7世紀頃の古代豪族の墓が、宮司(みやじ)から在自(あらじ)、須多田(すただ)、大石、生家(いく)、新原奴山までの、干潟を望む丘陵一帯に大小200以上の古墳が残されています。



世界文化遺産(神宿る島)
宗像・沖ノ島と関連遺産群

12 船つなぎ石

西東地区の入口にあたる場所に立っている石に船をつないでいました。津屋崎干潟からここまでは昔は海だったのです。



1 あんずの里 (万葉歌碑)

あんずの里には、運動公園と産地直売所があります。あんずジャムやトマトレッスン、カリフラワーや早生キャベツなど有名です。「ふるさとレストランあんず」の横には万葉歌碑があります。

「大汝少産名(おほむすくひのな)の神こそは 名つそめめけ 名のみを名見山と負いて わが恋の千重の一重も思めなく」 (大伴坂上郎女)

展望所には、昔、ここが干潟であったことをしのばせる歌碑もあります。「秋の夜の潮干の月のかつら海山までつづく海の中道」(後九条内大臣)



7 静の墓

白杵静子は、源義経が九州に行くとき聞いて、待っていました。奥州に行ったと聞いて、とても悲しみました。後に勝浦の里を生家と呼ぶようになりました。

その時詠んだ歌、「わが君の行くも知らず静か川流れの末に身をよどめむ」



13 年毛神社

神功皇后が朝鮮より帰った時に、桂(勝浦)岳に登り「加津羅」と言われてよりこの地区を勝浦、海岸を勝浦浦、山を桂岳というようになりました。神功皇后が志賀、住吉大神を祭られたのが年毛神社の始まりと伝えられています。



2 想智院円通寺

勝浦の庄屋であった永島半次兵衛は、享保の飢饉の折に、家財を処分して難民救済にあたりました。その後出家して忍照と称し、想智院を開きました。

また、産着(うぶぎ)を配るところから始めて、藩の産子養育(うぶこよういく)の基となる仕組みを作りました。



8 白杵の井戸

身ごもっていた静子は、勝浦の里で白杵太郎を生きました。義経の死後、静子は宗像氏国の後妻になり、太郎は豊後の大友に仕えました。旅立ちの際井戸に白と杵を置いて行ったと伝えられています。



14 八角塔 (北方地蔵堂の横)

寛政四年(1792)、山質屋の持船が島原に停泊し、雲仙岳の噴火で四社丸と三社丸が遭難しました。この時の犠牲者の供養のために建てられました。



3 鬼塚観音

練原にある鬼塚観音は、子供が授かる子宝観音として隠れたパワースポットになっています。

時折、授かった赤ちゃんを抱いてお礼参りするほほえましい姿が見られます。



9 寛文の石垣

寛文11年(1671年)石垣を作り、入り海を二に分け、勝浦側に水田約86ヘクタール、塩田約26ヘクタールを作りました。この石垣を寛文の石垣といいます。

今は道路の下になっており、見ることが出来ません。道路の先に見えるのが森山です。



15 道の駅むなかた

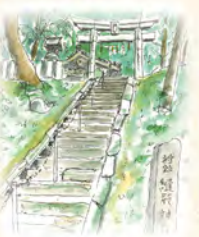
玄界灘から獲れた新鮮な海の幸を求めて、多勢のお客様が訪れます。



4 縫殿神社 (県文化財指定梵鐘)

祭神は応神(おうじん)天皇、神功(じんこう)皇后と呉の国から来た4人の縫女(ぬいめ)です。着物の縫い方を教えた事から、今でも着物や縫物に関する神とされています。

県文化財指定の梵鐘は宗像大社に展示されています。拝殿には三十六歌仙絵馬が掛けられています。



10 新規仕居の碑と水門

松林の中に小さな石碑があります。文政9年に勝浦塩田に海水を入れるために新しく水門を作りました。

水門の入口には砂が堆積しないような堤防の工夫がされているのを今も見ることができます。



16 宗像大社 辺津宮 (世界文化遺産)

宗像大社は、筑前大島の中津宮、沖ノ島の沖津宮、田島の辺津宮の三社の総称です。それぞれ、満津姫神、田心姫神、市杵島姫神の三女神がまつられており、秋季大祭(10月1日~3日)には、三女神を辺津宮にお迎えして神事が取り行なわれます。

世界文化遺産(神宿る島) 宗像・沖ノ島と関連遺産群



絵:ふくつ観光協会 専属絵師 堀出 大一

ふくつ観光 ぐるぐるウォーク

コースのご案内

- 1 津屋崎干軒 ぐるぐるウォーク
- 2 大峰山自然公園と恋の浦
- 3 宮地獄神社 ハ社めぐり福めぐり
- 4 勝浦 万葉古道と関連遺産群を訪ねて
- 5 西郷川 歴史と自然散策の郷



(一社)ふくつ観光協会では、「観光ボランティアガイド」の派遣予約を受付けています!

ガイドと一緒に古い街なみや歴史的遺産を訪ねて歩かれてはいかがでしょうか?

予約お申し込みは、下記にお願い致します。

Tel 0940-42-9988 Fax 0940-42-9989